

市制施行40周年

広報



第544号

# あくね

阿久根特産  
アクネ  
うまいネ  
自然だネ



平成4年

5月号

豊かな水

きれいな川

いつまでも

# おいしい水を安定的に

## 6月1日～7日は水道週間

蛇口をひねれば水が出る……阿久根市内の水道は全世帯の九十八%以上に普及しており、水道は私たちの生活になくてはならない「命の道」になっています。

明治二十三年（一八九〇年）、水道についての最初の法律である「水道条例」が制定され、今年でもう百二年。本市でも昭和二十七年に上水道の一部給水が開始されてから、今年で四十周年を迎えます。

六月一日～七日までは「水道週間」です。この機会に水道、そして水の大切さを今一度考えてみましょう。



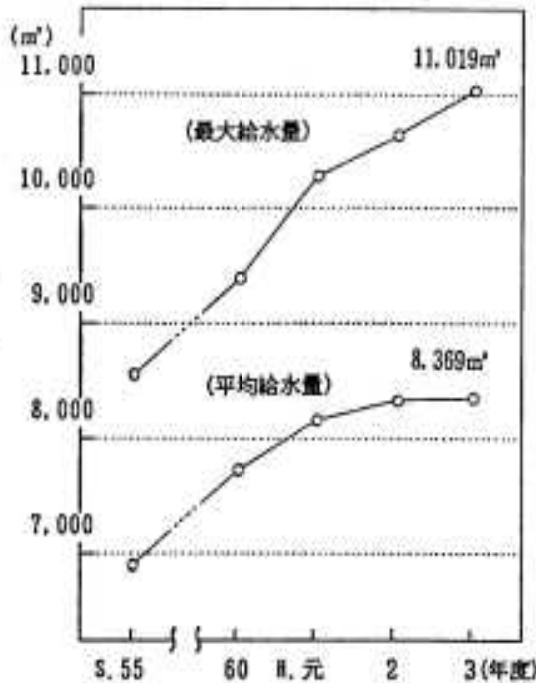
今年で40年

普及率は98%

阿久根市の上水道は、総工事費三千八百万円を投じて、昭和二十五年八月着工、昭和二十七年（一九五二年）四月、一部の給水を開始し、翌二十八年三月完工と同時に全面給水を始めました。

当時の給水地域は市街地だけで、給水戸数七百二十戸、給水人口は約五千五百人でした。その後、生活環境の改善、公

(グラフ1) 上水道の1日当たり給水量の変化



衆衛生の向上などに伴い、一人当たりの使用水量は年々増加。また、水道施設の整備拡充に対する市民の声も大きく、これらに対応するかたちで、拡張工事が順次進められ、給水人口及び給水量の増加が図られました。その結果、昭和三十三年には西目地区、三十八年には赤瀬川方面及び折口地区、四十六年には山下地区への給水が可能となりました。

平成三年度末現在、上水道、簡易水道、その他の共同給水施設等に加えている世帯の総数は一万百三十六世帯に上り、市内総世帯数に対する水道普及率は約九十八%に達しています。

平成四年三月の上水道の給水人口は一万六千四百七十人に達し、年間配水量も三百五万立方メートルを超えるまでになっています。

一方、給水人口が五千人未満の簡易水道も昭和三十一年三月に黒之浜簡易水道が完成したのを皮切りに、臨本、尻無、田代、鶴川内が三十年代に、四十年代には三笠、桐野、尾崎、大川が、五十年代になって牛之浜、卑人が完成し、現在では計十一の簡易水道が稼働し、私たちの家庭や職場に安定的に水を供給しています。

## 水質は安心、 きれいで おいしい水です

現在の上下水道は、三つの水源地をもっていきます。高松区の宮の前水源地（取水能力一日七千八百立方メートル）を始め、圃田区の圃田水源地（同三千立方メートル）、下村区の折口水源地（同二百立方メートル）です。

ここでは定期的に水質検査が行われていますが、塩素殺菌が行われます。

行われるだけで、約三十項目ある検査事項を常にそのままでクリアーしており、その点からも本市はおいしい水に恵まれていると言えます。

水源地で取水された水はその後、高台にある六箇所の配水池に送られ、配水管を通して各地区へ、そして各家庭へと送られていきます。

簡易水道においても、現在実際に問題となる箇所はなく、それぞれの水源地からおいしい水が運ばれています。

## 「水が足りない!？」

— 限りある  
資源の1つです —

「将来、水が不足する!」と言っても、あまりピンとこないかもしれません。蛇口をひねれば豊富に水が出てくるし、最

近水不足になった記憶はほとんどありません。しかしここで問題なのは、雨季に雨が降らず夏場に水が不足するといったことではありません。

簡易水道においては、現在のところさほど心配されることはありませんが、今、上下水道について一日の最大給水量の増加が深刻な問題となっています。

前述した上下水道の三つの水源地の一日の最大取水能力は、合計一万千立方メートル。これに対し昨年七月二十三日、過去最高の給水量が記録され、一日に一万千九立方メートルが使用されました。つまり、現在の上下水道の能力上限まであと八十一立方メートルしかないという状況です。

水は七月から八月の夏場に使用量が多く、一日の最大給水量のピークも過去二年間は七月下旬に集中しており、その記録も毎年更新されている状況です。

(グラフ1)

現在の状況が続くならば、将来的に水が不足するといったことも十分予想されることです。

また、水は私たちの日常生活に欠かせないものであると同時に、企業の生産活動等にも不可欠なものです。水が不足するため企業の進出も望めないといった状況も考えられるわけです。

## 水源開発に ご協力を

市では将来にむかって安定的に水を供給できるよう、水源開発を随時行っています。

現在の切迫した状況に対処するため、新たに二つの水源地を開発し、計二千立方メートルの水を更に供給できるよう整備を進めています。

しかし、これで十分な水を確保できたとは言えず、今後も水源探査事業等を繰り返していく考えです。

生活環境の変化、公衆衛生の向上に伴い一人当たりの使用水量はこれからも増加するものと考えられます。また企業の誘致により人口増を図るうえでも水はなくてはならないものです。

日頃、何げなく使っている水も、それを取り巻く状況には深刻なものがあります。

六月一日〜七日は水道週間です。これから夏を迎え、水を使用する機会がますます多くなります。水も限りある資源の一つであるということを、今一度認識し、今後の水源開発並びに、家庭における上手な水の使い方にご協力くださるようお願いいたします。

# 西回り自動車道の早期建設を!!

## 「高速交通体系整備促進民間協議会」が発足



「がんばろう」と氣勢をあげる参加者たち

南九州西回り自動車道路の早期建設を、市民自らの熱意と行動で実現させようと、民間組織による「阿久根高速交通体系整備促進民間協議会」が発足。四月二日、阿久根マリノボウルにおいて設立式が開催され、今後市民運動の展開と国や関係機関に対し早期建設に向け強力に働きかけを行っていくことなどを決めました。

交通体系問題での民間レベル 九州新幹線の本格着工に伴い、での協議会が発足したのは県内 JR在来線が第三セクター化されて初めて。総会には商工会議所 九州新幹線の本格着工に伴い、や漁協、農協、観光協会など二 九州新幹線が第三セクター化される方向にあるなか、市民の間十七団体の代表・個人ら約八十 期実現を求めめる声が大きくなっています。しかし昨年十二月の

建設者の発表では、阿久根市域を中心とする出水・川内間が予定路線のまま据え置かれた状況となっています。

「このままでは阿久根だけが取り残されてしまう」との危機感から今回の運動体の設立となったもので、総会では発起人を代表して青年会議所鹿兒島プロックの野村公会長が「高速道路は本市の産業経済の浮揚に不可欠であり、早期実現には行政だけでなく民間レベルでの運動も重要。また高速道路ができれば地域が活性化されるのではなく、今後の地域づくりのビジョンを考えながら、幅広い問題を協議できる場になれば」と設立の趣旨を説明しました。

この後、協議会の規約や役員承認がなされ、今後①西回り自動車道の基本計画路線への早期昇格②島原・天草・長島架橋（三県架橋）の建設促進③北薩地区高速交通体系の整備④高速交通時代に対応した魅力ある地域づくりに取り組むことを掲げ、道路問題の調査・研究、決起集会や講演会・署名陳情等の運動を展開していくことを決めました。

会場の壁には、「今こそ行動を」「地域おこしは地元住民自らの手で」などのポスターが何枚も

張られ熱気に包まれていました。会長に選ばれた西勤三郎氏は「かつてないスピードで地域間格差が広がっている。総力を結集し民間の運動を行政に反映させて行かなければならない」とあいさつ。最後に「基本計画路線への昇格」などを唱和し、ガンパロウを三唱しました。

西回り自動車道は九州縦貫自動車道の八代インターから芦北―水俣を経て、出水―阿久根―川内―市来を経由して鹿兒島と接続する総延長百四十キロの高規格幹線道路。昨年十二月、川内―市来十四キロが整備計画に、芦北―出水二十九キロが基本計画に組み入れられ、阿久根市域の出水―川内四十四キロが予定路線のまま据え置かれました。

一般に「予定路線」とは国が建設の意思表示をした初期の段階で、「基本計画路線」となる大まかな経路が示され、「整備計画路線」に格上げされると、概算工事費やインターの建設場所がはっきりし、数年後に用地買収など目に見える形で着工となります。西回り自動車道は建設所管の自動車専用道路であり、建設省道路局長が決定、年一回計画の見直しが行われるものです。

# 鹿児島金属(株)阿久根工場が完成

## 初年度は50人でスタート、将来は500人規模に

昨年五月に本市と立地協定を交わした鹿児島金属(株)本社大阪府東大阪市、小野清社長)の阿久根工場が完成、四月十三日落成式が開かれました。

同社は、本市出身の倉津一人会長が昭和四十五年に設立。以来、精密ボルト、各種パーツ類のメーカーとして各産業分野に良質で精密な製品を供給し続け、

継続的に業績を伸ばしている企業です。資本金九千九百万円で、年間売上額は四十八億円。本社のほかに、大阪府内の富田林市と羽曳野市に二工場を持っています。

今回完成した阿久根工場は、敷地面積七万二千平方メートル。幅二十二メートル長さ二百二メートルの工場棟二棟は四千八百四十六平方メートル。今後二工期に分けて施設増設を図り、最終的(平成十五年)には建物面積を四万三千五百四十四平方メートルとする予定です。



完成した鹿児島金属(株)阿久根工場(市内山下)

五月から操業を開始し、主に自動車などの精密機器等のパーツ類を製造。初年度の売上目標は八億円。従業員は男子五十名でスタートし、将来的には五百

## 「地域医療へ貢献を」

### 男性8人ら44人が入学

#### 市民病院附属看護学校が開校

出水郡医師会立阿久根市民病院に今春から附属看護学校が

人規模にする予定で、それに伴い生産部門の主力を同工場に移し、売上目標も百八十億円を計画しています。

開設され、第一回入学式が四月八日、同病院四階大ホールでありました。

同学校は、看護科専門過程でいわゆる高卒の養成機関。入学者は医療現場で准看護師として働きながら通学することができ、昼間定時制で授業期間は三年。一年生は月、水、金、二年生は火、木、土の週三日間授業を受け、三年生は実習を履修することになっていきます。

入学したのは十八歳から四十五歳までの男子八名、女子三十六名の計四十四名。始めに全員の名前が呼ばれ、入学が許可されたあと、丸吉臣苗学校長が「三年間は精神的にも肉体的にも大変だと思えますが、誠実で慈愛に富んだ聡明な看護を目指し頑張りなさい」とあいさつ。これに応え新入生を代表して青野拓司さん(24)が「地域医療に貢献できる看護師・看護婦を目指し、自らの研鑽に努めます」と誓いの言葉を述べました。

北薩地域でも看護婦(士)不足は深刻な問題となっており、出水郡医師会では昨年から国へ対し看護学校の開設を申請。同時に市民病院隣接地に校舎建設をすすめていました。



入学生を代表し、誓いの言葉を述べる青野拓司さん

同病院は現在、総合病院としての機能整備をすすめており、現在の診療科目に加え、五月から新たに泌尿器科も開設。新入生においては充実した施設環境の中で高度な看護知識・技術の習得がなされるものと期待されています。

# 地区民の福祉向上をめざして

## 平成四年度区長会総会

集落のとりまとめを行う市内七十九区の区長が出席して、平成四年度の市区長会、市防犯組合、市衛生自治会の総会が四月十五日、市農村環境改善センターで開かれました。

会ではまず、役員選出が行われ、会長に浜区長の浜崎雅氏を

再選。本年度の事業計画や予算について審議したあと、午後からは市執行部との意見交換が行われ、活発な意見が出されています。

区長の皆さんは行政と住民の大きなパイプ役として、地域住民の生活の安定、福祉の向上に

努力することを確認しました。その他の役員や市執行部に対する主な要望、意見等は次のとおりです。

(一) 内は代表地区名 敬称略

▼副会長・会長代理 小浦時衛 (臨本) 海江田政信 (阿久根・折多・鶴川内・牛之浜望・大川・西目・山下) ▼理事 飛松健雄 (西目) 池上博義 (阿久根) 餅

越学 (山下) 永田早苗 (折多) 小田正美 (臨本) ▼監事 山下忠 (阿久根・折多・鶴川内) 植村高男 (大川・西目・山下) 中村正人 (臨本) ▼庶務会計 浦清二

○台風による有線放送施設の損害に対して、市からの特別な補助をいただきたい。

○市からの配布物は、広報の配布日に統一して配布してほしい。また、大きな配布物は区長会の承認を得て配布してもらいたい。配布方法も考えてもらいたい。

○市制施行四十周年記念事業の内容について説明してほしい。○広域農道の早期完成を望みます。

す。

○臨本地区運動広場を早期に建設してもらいたい。

○袋岩川の河口改修はどうなっているか。

○灰無地区の市道・農道の補修及び砂防工事をしてもらいたい。

○転入者で区に未加入の人がい

## 本格的救助工作車を導入

### 交通事故等に威力を発揮

阿久根消防署に四月から本格的な救助工作車が導入され、交通事故等の災害時に大きな威力を発揮するものと期待されています。

るボンタンと鹿のマーク、側面にはRESCUEの文字が大きくかかれ、いざという時の頼もしい一台になるものと期待されています。

新たに導入された工作車には複雑多様化する災害に正確に対応できるよう様々な機器類を搭載。チェーンソーや空気ポンプをはじめ、車のドア等も切断できる油圧カッターや転落事故の際にも威力を発揮するクレーンや大型ウインチ、車の上部には夜間時の照明ライト十二灯なども装備されている他、ガスや放射線の測定機器類も積み込まれています。六人乗りで購入費は約三千万円。



様々な機能をもつ“救助の万能選手”です



農村環境改善センターで開かれた区長会総会

# 市民の生命・財産を守ります

## 38人が新たに入団 —新入消防団員訓練—

平成四年度の新入消防団員の合同訓練が四月十七日、市中央公民館広場で行われました。

本年度は三十八名が、市民の生命、財産を守るため、使命感に燃えて入団。

午前中は、消防署員の指導のもと、汗ビツシヨリになりながら基本動作の訓練を受け、午後からは、器具の取り扱い説明やはしご車への体験乗車などがありました。

新入団員の皆さんは、本格的な訓練は初めてとあって、終始真剣な表情で訓練にのぞんでいました。



基本動作の訓練に汗を流す新入団員

## 平成四年度

### 消防分団長

▼消防団本部 (敬称略)

○団長 大庵國男 ○副団長 新留秀雄 若松成人 ○本部付 部長 京田正憲 寺地貞

▼分団長 (一)内は分団名  
横房昭(中央) 双津栄二郎

(三笠) 川畑一夫(大川) 坂上 鉄夫(鶴川内) 春田幸一(折口) 栢実(西目) 猿楽敦(佐潟) 松 永新一(牛之浜) 大田豊茂(尻 無) 知識幸治(山下) 折橋雅彦 (弓木野) 川崎誠(尾崎) 海平 清明(赤瀬川) 米次清弘(田代) 田添良久(桑原城) 久保秀幸 (多田) 前田充(古里) 堂後和 明(瀬之浦) 大野茂俊(桐野) 江口藤義(黒之浜) 竹原伸辰 (黒之瀬戸)

## 交通安全はみんなの願い 春の全国交通安全運動

### 走行マナーを再確認 シルバーライダースクール

阿久根警察署と阿久根地区交通安全協会は四月十二日、高齢者の二輪運転者を対象に「シルバーライダースクール」を開催しました。



講習を受けるシルバーライダー

「シルバーライダースクール」を大川小学校グラウンドで開きました。講習会には、大川地区の六十五歳以上の対象者ほぼ全員にあたる五十五人が参加。全員自分の愛車にまたがり、指示に従い発進や停止、安全確認など繰り返し、走行の際の注意点を確めていました。

講習のあと「模範運転者として無事故で運転されることを祈念します」と書かれた修了証書が渡されました。

### 登下校は車に気をつけて 手作りの鈴をプレゼント

新入学児童の登下校の交通安全を願い、ランドセルにつける手作りの鈴が市内全小学校の新生児に贈られました。

この鈴は、カメラフィルムのカースに手ぐすを通して鈴を下げたもので、カースにはカエルの絵と「交通安全無事カエル」の文字が書かれています。交通安全協会に勤める新井勝三さんが丹念な手作業で、合計五百三十個を作りました。

四月六日、鶴川小で行われたプレゼント会では、警察署や交通安全協会の皆さんから、新生児一人ひとりに手渡しされ、児童らはさっそくランドセルに取り付けていました。

なお、この手作りの鈴は、長島町、東町の新生児にもプレゼントされました。

### ボンタンで目バッチリ 安全運転呼びかける

「ボンタンのように目を大きく開けて交通安全を」と四月十日、阿久根警察署前の国道3号で「ボンタン配布目覚し作戦」が行われました。

作戦にはロータリーやライオンズクラブ、交通安全協会会員など約三十名が参加。用意された約四百個のボンタンには「交通安全」のステッカーがはられ、呼び止められたドライバーは、思わぬプレゼントにビックリ。「安全運転を心掛けます」と気を引き締めていました。



国道3号でのボンタン配布作戦

# アルバム



⑬1211 内線 1214

「三県架橋早期実現」を訴えるリレーマラソンが四月二十四日深夜、福岡市をスタート、約三百キロをリレーで走破し二十六日午後、阿久根市総合運動公園にゴールしました。

走ったのは市内ジョギング愛好家をつくる「阿久根ノースモーキングランナーズ」（福浦正志会長）のメンバー八人。四十歳前後の人が中心で、厄払いと健康づくりをかけて計画したのがきっかけで、三県架橋の最も有力なルートを走りました。

二十四日深夜十一時四十分、福岡市西区の国道202号起点をスタート。伴走車に、「三県架橋早期実現」と書いた横断幕を付け、佐賀県唐津市―伊万里市―長崎県大村市を通り、島原・口之津町へ二十五日夕方到着。二十六日早朝、口之津港からフ

## 三県架橋実現訴え 300キロ

### 8人がリレーマラソン

エリイで天草・五和町へ。本渡市を通り、再び牛深港からフェリーで長島町蔵之元港に渡り、黒之瀬戸大橋を経て総合運動公園へ到着しました。

走った距離は合計三百キロ。一人十キロを目安にタスキリレーを

しました。

メンバーは以前、国道3号三百二十キロを一日で走破した経験を持つ健脚の持ち主ばかり。しかし今回は、フェリーの関係で一夜の宿を余儀なくされ、横のない不便さを足で感じたりレレとなりました。

ゴール後、福浦会長は「横断幕を見て、島内の人が熱心に応援してくれた」と感想を述べ、本市でも今後更に運動が盛り上がることを期待していました。



300キロを走破し、バンザイするメンバーの皆さん

## ボンタン、イワシに舌鼓

### ―転入先生を迎える式―

「転入先生を迎える式」が4月14日開かれました。今年、本市に赴任した先生は新規採用者8人を含む43人。国民宿舎あくわで行われた歓迎昼食会では、ボンタンとイワシの揚げ物が先生らをお出迎え。イワシを食べて「さすが本場の味」とうなずいた後、熟れたボンタンを口にはおぼり、「おいしい」と再度うなずく先生も。皆さん、満足そうに舌鼓を打っていました。



## 登録者数も着々と増加

### ―デイサービスセンターで落成祝賀会―

2月から本格的な事業を開始している特別養護老人ホーム桜ヶ丘荘デイサービスセンターで4月11日、関係者約80人が出席し落成祝賀会が開かれました。事業スタート以来、利用者も増え、4月末日現在同センターの登録会員は147名。「快適な環境設備で友だちも増えていい」と利用者にも好評な様子です。高齢化が急速に進む中で、同センターの今後の果たす役割は益々大きくなるものと思われま





# 松野明美選手も来阿

— ニコニコ堂女子陸上部が合宿 —



同僚部員とともに練習に励む松野選手(左から2人目)

## ますますの活躍を!

ニコニコ堂の女子陸上部十七人が四月十五日から一週間、本市で合宿。総合運動公園陸上競技場には、日本女子陸上長距離界のトップランナー松野明美選手も同僚部員とともに練習に励んでいました。

ニコニコ堂は今年二月に野球部が本市で合宿、女子陸上部もそれに続いての来阿です。岡田正裕監督は「うわきに聞いた通りの良い所。皆さんが温かく歓迎してくれてうれしい。来年度もぜひ来たい」と本市についての感想を述べていました。

部員の皆さんの今後の活躍を祈ります。

みんなの



行事・催し物など  
お寄せ下さい。



ユニークな仮装で卒業を祝いました

## 女相撲取り連も登場

倉津区  
婦人会

毎年恒例の倉津区婦人会卒業式が四月十三日行われ、ユニークな仮装やおどけた踊りに、つめかけた見物人から笑い声があがっていました。

卒業したのは神之田ツルエさん(59)ら、今年数えの六十歳を迎えた九人。

卒業者をリヤカーや軽トラックに乗せ、班ごとに趣向をこらした仮装で地区内を練り歩きました。先頭には「卒業おめでとう」の横断幕。大漁旗をまどつ

## 川へニジマスを放流

プールで育てた150匹

鶴川内小

「魚が群れ遊ぶ川に」と鶴川内小学校の児童たちが四月二十

五日、学校横を流れる高松川にニジマスを放流しました。

ニジマスは昨年十月に三、五匹の幼魚を購入し、学校のプールで飼っていたもので、四、六年生でつくる飼育委員会のメンバーが定期的に餌を与えて育てきたもの。この日放流したのは体長十五、二十センチに育った約百五十匹。

五、六年生がプールに入り網とバケツでニジマスを捕まえた後、全校生徒で川へ放流に行きました。

素足で川に入った児童らは、まだ冷たさの残る川に一斉にニ



ニジマスを放流する児童たち

ジマスを放流。「早く大きくなって」といつまでも魚影を見送っていました。

## 相談

▼年金(市役所)

5月20日(水) 10時~16時

6月22日(月)

▼税金(商工会議所)

5月20日(水) 10時~15時

6月22日(月)

▼交通事故

6月11日(木) 9時30分~16時

7月9日(木)

たり、仮面をかぶったり、またちよんまげ姿の女相撲取り連も登場し、沿道の人たちを爆笑の渦の中へ引きこんでいました。



好評だった森のコンサート

ブリー・ジャブリー」が幅広いレパートリーを演奏し森林浴を満喫しながらのコンサートに観衆も大満足。大きな拍手が送られていました。昼食にはおにぎりやイワシの塩焼きが無料配布され、みんなおいしそうに舌づつみを打っていました。

## 森のコンサートなど開催

### 第8回 いこいの森春まつり

「第八回市民いこいの森春まつり」が四月五日、暖かな春の日差しの中、鶴川内のいこいの森で開催され、多くの家族連れでにぎわいました。

恒例となった丸太切り大会や木わたり大会に加え、今回は市制施行四十周年を記念して森のコンサートや木工品の実演など多彩な催しが行われました。

汗だくになって大人から子供まで男女三十人が参加した丸太切り大会では、直糸約十五本の杉丸太を十一秒で切り落とした中原成人さんがチャンピオンに。また、森のコンサートでは特設ステージで市民ロックバンド「ラ

### 焼酎くみ交わし

## 阿久根弁にぎわう

### 近畿地区・東海地区阿久根会

本市出身者でつくる近畿地区および東海地区阿久根会の総会が四月十九日、それぞれ大阪府大東市と名古屋市中区で開かれ、久しぶりの友との再会で、会場内は阿久根弁での思い出話に花が咲いていました。

近畿地区では約四百五十名、東海地区では約百六十名の会員

が集合。本市からは、それぞれ新井勝記市長と川畑文平助役が出席し、ふるさと阿久根の近況などを報告しました。懇親会では、本市の焼酎がふ

るまわれ、阿久根弁で互いに肩をたたき合いながら、懇談。最近の仕事の話から、小さい頃や昔の阿久根の町並みなどふるさとの思い出まで話がおよんでいきました。年一回の総会とあって友の無事を確認し喜び合うなど出席者は楽しく有意義な一日を過ごしました。

また、東海地区では本市段丘出身の歌手松田千春さんが歌を披露。花をそえてくれました。

東海地区阿久根会総会



近畿地区阿久根会総会

▼5月は消費者被害防止月間

# あなたの財産を守るには あなた自身です

甘い言葉やうまいもうけ話で近づき、信用させたスキに財産を奪い取る悪質商法——「自分だけは大丈夫」と思っているいませんか。しかし、その自負心が、実は心にスキをつくる原因にならないと限りません。

どうすれば被害にあわないですか……それはあなたの心構えにかかっています。手を替え品を替え近づいてくる悪質業者に、わたしたちはいつだまされるかもしれません。だからこそ自分なりの防衛策を考えておく必要があるのではないのでしょうか。

ここでは悪質商法の現状とその手口をみながら、「悪質業者にだまされないための10か条」を紹介いたします。



平成三年の悪質商法の被害者は約九万人、被害額はおよそ二百三十六億円にも上り、依然として後を絶ちていません。年々悪質となり、巧妙さを増

し、被害の範囲も広がっている。悪質商法は、どんな手口で消費者に近づいてくるのでしょうか。悪質業者は、不意に自宅に訪問したり、呼び出しをしたりします。消費者に十分な判断や考える時間を与えず、契約にもちこもうとします。巧みな話術で勧誘し、消費者は次第に業者のペースにのせられ、契約をさせられてしまうことが少なくありません。

## 悪質業者にだまされないための10か条

- ① 何の用？ しつかり聞こう  
悪質業者は身分を偽ったり、販売の目的を隠したりします。相手の身分、用件をはっきり聞き、名刺、パンフレットなどをもらうようにしましょう。
- ② おかしいと  
思ったときはドア閉めて  
セールスマンは、家に入るスキを狙っています。簡単に入れないようにしましょう。
- ③ もうかります  
そんな言葉にご用心  
うますぎる話は、おかしいと疑ってかかりましょう。
- ④ あやしいぞ  
ひとのフトコロ聞く業者  
悪質業者は、あなたの財産を根こそぎ奪おうとしています。預金などの蓄えを、うかつに話さないようにしましょう。
- ⑤ 勇気だしはつきり書おう  
いりません  
中途半端な返事はいけません。自分の意志を、はっきり伝えるようにしましょう。
- ⑥ しつこいな  
そんな相手は一一〇番  
セールスマンが居座り、しつこく勧誘するときは一一〇番をしましょう。
- ⑦ 迷ったら  
一人で悩まず相談  
業者の言うことをうのみにせず、第三者の意見も聞くようにしましょう。
- ⑧ サインして  
あとでしまったもう遅い  
セールスマンの言ったことと、契約書に書いてあることが違う場合があります。サインをするときは、十分注意しましょう。
- ⑨ 契約は  
してもお金は後払い  
その場でお金を払うと、解約できない場合があります。お金を払うときは慎重に、自分自身で守るのはあなた自身です。

このような手口にのせられて契約をしても、冷静に考える期間として、八日間は契約を無条件で解約することができます。これをクーリング・オフ制度といいますが、ほとんどの商品に適用されませんが、なかには適用されないものもあります。おかしいな……と思ったら、警察や消費者センターなどに相談をするようにしましょう。

「自分だけは安心」と思わず、

常に用心することが大切です。

### 消費生活相談員 制度を新設

——迷ったら  
気軽に相談を

市では、消費生活相談員制度を設け、日常の消費生活の中で生じたトラブルや苦情等に関する相談に応じています。

相談日は月、水、金曜日の週三回。市役所商工観光課内で中野由紀子相談員が皆さんからの相談に応じています。お気軽にご相談ください。



グループ紹介  
99

# エンジョイバレーボール!! 『鶴友会』

我がチームは、八年程前、監督鶴田正志さんを中心に「鶴川内クラブ」として結成されたチームです。  
当初からのモットーである、「エンジョイ バレーボール」の精神はそのまま残り、せっかくやるんだったら勝って楽しむと、現在はチーム名を「鶴友会」と改名しております。

三年前より、社会人チームとして鹿児島県バレーボール協会に登録し、年四回から六回は県大会に出場しております。  
昨年は、県大会においてベスト8の成績も残り、川内で行われている川北薩大会においては、念願の初優勝もしております。  
メンバーは二十二名で、下は十九歳から上は三十八歳までと



幅広く、平均年齢は三十歳ぐらいですが、週二回の練習もなんのその。汗をかいた後の一杯を楽しみに頑張っております。  
毎週月曜日と木曜日、鶴川内中学校で練習しておりますので、バレーボールの好きな人はぜひ一度、のぞいてみてください。  
代表者 上野浩司

## 郷土資料館の展示資料紹介

### トンコツ（たばこ入れ） 36

トンコツというのは、木をくりぬいて作ったきざみたばこ入れのことですが、鹿児島地方では腰に差すたばこ入れはトンコツといっています。

鹿児島のことわざにも

トンコちやサゲドツ

タマシヤツケドツ

といっ、きざみたばこの時代は腰に下げて持ち歩いていました。

腰差したばこ入れには、きざみたばこを入れるたばこ入れとキセルを入れるキセル筒を結んだ提げ緒に根締めがついていました。

たばこ入れは、木・布・皮製と多彩で、金銀の彫り模様や金具の止め金は、刀の柄の目貫のように美しいものです。

キセル筒も意匠をこらして、かずらを利用したり、動物の角や骨を利用しました。

根締め玉も木の実や、きんご水晶・メノウなどの美しいものが利用されました。

が利用されました。

キセルは真鍮・銅・赤銅・銀金などで作られ、いろいろな彫で意匠を付け持つ人によってさまざまに大事に愛用されました。

漁師が船で使う箱型の針やきざみたばこを入れるのも、トンコツといえます。引き出しが付いて上の段にたばこを下段には針を入れ枕にも使っていました。



友だちの輪 ⑥0



栞  
区

西園理恵さん  
(22)

- 趣味 ドライブ
- 好きな言葉 チャレンジ
- 理想のタイプ 誠実な人
- 思い出 昨年の夏、富士山まで行った。
- 何か一言 いつかは、富士山の頂上にたつぞ!!

※次の友だちを紹介してください。  
波留区の角京子さん  
次はあなたの番です。

図書館だより

移動図書館のお知らせ

市立図書館では、次のステーションで移動図書館を実施しています。お近くのステーションを是非ご利用ください。

- 第1、3木曜日
  - 折多小学校 13:10~13:40
  - JA 三笠支所駐車場 15:00~16:15
- 第2、4水曜日
  - 春畑団地 9:30~ 9:50
  - 寺山住宅 10:00~10:20
  - 西目小学校 13:10~13:40
  - 諏訪団地 15:30~15:50
- 第2、4木曜日
  - 下木場住宅 9:30~ 9:50
  - 堤山団地 10:00~10:20
  - 大川小学校 13:10~13:50
  - 折口ニュータウン 15:30~15:50

今月の新着図書

- ▼高橋治「さきやき歳時記」▼
- ▼林真理子「バルセロナの休日」▼
- ▼堀田あけみ「花のもとにて」▼
- ▼森村誠一「太平記」▼藤沢周平「天保悪党伝」▼諸井薫「東京育ち」▼伊達一行「かく誘うものの何であらうとも」▼平岩弓枝「はやぶさ新八御用帳4」▼高村薫「わが手に拳銃を」▼野坂昭如「御臨終の若者へ生きたる、生きてみる」▼嵐山光三郎「自宅の妾宅」▼妹尾河童「河童の手のうち幕の内」▼古井由吉「葉天記」▼田野武裕「再生」▼小林信彦「楠木等と藤山寛美」▼杉山忠治「裸文流」▼清水義範「ダムとカンナとシンシロテン」▼米谷ふみ子「プロフェッサー・ディア」▼北方謙三「二月二日ホテル」▼伴野朗「上海発奪回指令」▼風間一輝「地図のない街」

寄贈紹介

近畿地区阿久根会および東海地区阿久根会より市立図書館へ浄財の寄付がありました。ありがとうございます。近畿地区阿久根会文庫、東海地区阿久根会文庫として活用します。ご利用ください。

阿久根短歌会

老杉の匂ふ羽黒の神苑に杖曳く  
結の繰り言きこゆ

上野 河南誠一郎  
ランドセルに溢るる光反しつづ  
登校いそぐ入学の児ら

臨本 宮原 範子  
湯の里の道につづける花明り畑  
一めん茶の花の咲く

琴平 川畑 スミ  
肝炎に蜩がよしと夫道湖のもの  
を届くる友を我が持つ

赤瀬川 海平 三蔵  
紫雲英田に点々として白きもの  
近づき見れば白鷺の立つ

臨本 赤崎 タエ  
夕暮の花明りせる我が庭は黄の  
チューリップとところ咲く

赤瀬川 新坂 邦  
鯉輪たてんと来たる種子島四月  
の八日今日花祭り

赤瀬川 葉瀬 紀夫  
今日よりは家に落ち着き退院の  
透る大気を存分に吸ふ

本町 河南 節子  
肺癌の死亡率率高しといふニュー  
ス運悪くして夫も逝きし

大丸 橋崎 幸  
提灯のあかりに映ゆる桜の花雨  
に濡れつつ車に見上ぐ

新町 遠矢 律

### 河川をきれいに守りましょう

河川愛護月間 5/21~6/20

私たちの生活と河川や水との関係は切っても切れない深い関係があります。

水源の涵養あるいは災害を防ぐ空間として、また、動植物の生息地、魚釣りなどの憩いの空間として、河川は極めて重要な役割を果たしています。

自分たちの身近な河川を美しく有効に利用することは、豊かなまちづくりにもつながります。

5月21日から6月20日までは河川愛護月間です。雨季に備え、災害を防ぐためにもお互いに河川をきれいにし、愛護しましょう。

### 誕生 おめでとう



出生児 保護者(区名) ※敬称略  
 倉津 健一 良一(牧内)  
 神之田 伊織 勝志(高之口)  
 落 佳菜子 桂一(牧内)  
 小原 真理子 清志(永田上)  
 浦 由佳 孝志(一段)  
 野崎 健志 達朗(橋之東)  
 落 泰裕 隆盛(大尾)  
 永井野 巧 勇(尾崎)

### 給油所の日曜当番店

約場 弘晃 博俊(牧内)  
 出口 誠 信夫(新町)  
 笹原 星南 星美(桐野上)  
 児玉 佳奈美 秀則(上野)  
 半田 光 年光(波留)  
 西田 涼平 義友(牧内)  
 西田 恵一 四男(脇馬場)  
 下田 裕加里 祐二(新町)  
 冨田 徹朗 佐敏(高之口)  
 尻無 賢太 仁(尻無中)  
 藤田 裕文 光一(大丸)  
 笹原 あゆみ 武徳(永田上)  
 岩切 伊織 則男(湯)

○5月17日  
 折口石油(折口) ☎0251  
 JA阿久根支所(波留) ☎0075  
 ○5月24日

### 社協だより

丸善商事(新町) ☎0266  
 寺下石油(橋之西) ☎2077  
 ○5月31日  
 阿久根石油(鶴見町) ☎0318  
 JA阿久根支所(折口) ☎1302  
 ○6月7日  
 松永石油(牛之浜) ☎1342  
 落合石油(上原) ☎0055  
 ○6月14日  
 丸久石油(赤瀬川) ☎0657  
 田中石油(大川) ☎0039

次の方々から市社会福祉協議会に香典返し等の寄付がありました。ありがとうございます。

若松八重子(尾崎) 鮎浜健一(臨本浜) 丸尾満(波留) 牛之浜恒雄(牛之浜) 倉津アイ(倉津) 中村信吉(大林) 中津浜スミ子(大尾) 寺脇久(内田) 森マサエ(高之口) 柏木セツ(浦) 湯田蕃(尻無上) 園田ミヨ(山下馬場)

▼雲仙、普賢岳災害義援金  
 義援金総額(四月底目現在) 百十一万九百十四円

### 篤志寄付

次の方々より多額の寄付をいただきました。ありがとうございます。(敬称略)

近畿地区阿久根会ならびに東海地区阿久根会(寄付金は市立図書館の施設充実に活用) ▼市文化協会(チャリティイシュー)

### いぬいふくを お祈りします

死亡者 籍(区名) ※敬称略  
 福永 敬二(山馬場) ヒサ  
 森山 トキヨ(湯) ユミ  
 寺地 小蔵(尻無上) 幸一  
 中村 ジュキ(大林) 信吉  
 赤松 美代子(浦) 秀雄  
 花木 トモエ(湯) 良一

### 5月は赤十字社員 増強運動月間

一九九二年国際標識  
 「災害に備えて守る 尊い生命」  
 赤十字ノ  
 社員加入にご協力をお願いいたします。

### 訂正とおわび

4月号の「市職員の異動」の欄で定年退職者に、京田盛雄氏(前役職・三笠支所長)の名前がもれていました。追加してお詫びいたします。

### 人口

5月1日現在( )内は前月比  
 人口 28,227人 (+97)  
 男 13,088人 (+68)  
 女 15,139人 (+29)  
 世帯数 10,370戸 (+63)  
 出生 21人 死亡 19人  
 転入 264人 転出 170人

湯田 ムメノ(尻無上) 蕃  
 野山 基輝(橋之西) 内田サ  
 園田 万吉(山馬場) ミヨ  
 寺脇 義満(内田) 久  
 森 文夫(高之口) マサエ  
 西田 ヨシ(高之口) 早苗  
 柏木 貞雄(深田) セツ  
 谷口 満衛(新町) サチ  
 高原 ツル(梅) 貞雄  
 寺地 シラ(折口東) 政信  
 濱崎 道雄(佐湯) リツ子  
 深堀 亀次郎(上野) 榮子  
 京田 喜平(瀬之上) チツ

# ご存じですか?

## 人権擁護委員制度

六月一日に人権擁護委員法が施行されたことに伴い、同日を人権擁護委員の日として定めています。

人権擁護委員に委嘱されており、相談は無料で秘密は守りますので、お気軽にご相談ください。  
(敬称略)

同委員は、地域住民の基本的な権利が侵害されないように絶えず監視し、もしこれが侵害された場合はその相談相手になり、適切な措置を講じて救済を図り、また結婚や離婚、相続などの問題について無料で相談に応じる職務です。

- 寺地伊佐夫 大川三九四〇  
☎740109
- 宮内 正美 波留一六九六  
☎721318
- 松本 小衛 脇本一七七五、四  
☎721416
- 奥 ます美 山下一一七三  
☎722244

美しい夕日に照らされて  
『南こうせつ』を聴こう

## 第3回 サンセットコンサート 7月19日(日) 開催

若者の行動力と知恵を結集して、阿久根の美しい夕日をテーマに地域おこしを図ろうと始まった「サンセットコンサート」。

今年7月19日(日)、「神田川」や「夢一夜」など数多くのヒット曲を持つ南こうせつさんを招き開催されます。3回目を迎え、夏のイベントとして定着してきた、本コンサートを、市民総参加のイベントとして充実させていこうと、実行委員会では今年、一般のボランティアスタッフを募集。今までは以上に質の高いイベントにするため現在、着々と準備が進められています。

地域おこしに力ける若者たちに、市民の皆さんの温かいご支援をお願いします。

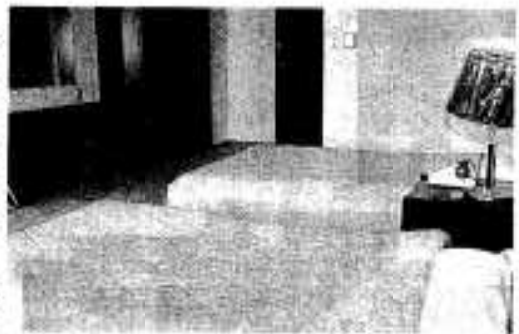
なお、前売券は5月中旬発売予定。詳しくは阿久根青年会議所まで。☎733293



コンサート成功へ向け、綿密な打ち合わせの続く実行委員会

## 明るく、 使いやすく 改修工事おわる — 「国民宿舎あくね」

平成元年度から行われてきた「国民宿舎あくね」の改修工事がこの程度了し、新しくきれいになって皆さんのご利用をお待ちしています。



新しくなった客室(写真は特別室)

今回の工事は、皆さんの国民年金と厚生年金の積立還元融資資金を活用して実施。フロントをはじめ売店、宴会場、大浴場などを改良、特に客室(普通部屋)においては全室にトイレが設置されるなど、明るく更に使いやすくなりました。

なお、宿泊料金は一泊二食付まで次のとおりです。

- ▽普通部屋
- 大人 六、二七〇円  
小人 五、三七〇円
- ▽特別室(バス付)
- 大人 七、〇七〇円  
小人 六、一七〇円

なお、夕食については定食のほか三つのメニューが用意されています。

詳しくは国民宿舎あくねまで

☎731411

## 在宅医さん

日曜・祭日の在宅医さんの診療時間は午前9時から午後5時までです。急患の方以外はご遠慮ください。

- 6月7日  
門松医院 ☎0553(大丸町)  
○6月14日  
北国医院 ☎0016(本町)  
○6月21日  
林野眼科外科 ☎3639(大丸町)  
平医院 ☎2626(古里)  
○6月28日  
上野医院 ☎0420(本町)

## ワンちゃんの ひきとり

6月2日・11日・23日  
10時から10時30分まで  
出水保健所から保健センターにひきとりにきます。

※野犬等の苦情については、直接出水保健所までご連絡ください。  
☎633111



# 阿久根市制施行40周年記念祝賀式典

## 平成4年5月22日(金)

### ◆記念式典 午前10時 阿久根市中央公民館大ホール

#### ●市政功労者表彰等

市制施行40周年を祝って国旗を掲げましょう。

### 海水浴場管理人・監視員など募集

市では夏場の海水浴場の管理人、監視員、駅前観光案内人を次のとおり募集していますのでご応募ください。

- 海水浴場管理人
  - 人員 3人
  - 場所 阿久根大島海水浴場 脇本海水浴場 大川島海水浴場
  - 期間 7月5日(日)～8月31日(月)
  - 時間 8:30～17:00
  - 資格 18歳以上の男性
- 阿久根大島夜警人
  - 人員 1人
  - 場所 阿久根大島海水浴場
  - 期間 7月18日(土)～8月23日(日)
  - 時間 17:00～8:30
  - 資格 18歳以上の男性
- 海水浴場監視員
  - 人員 7人
  - 場所 阿久根大島海水浴場 2人  
脇本海水浴場 4人  
大川島海水浴場 1人
  - 期間 7月18日(土)～8月23日(日)
  - 時間 8:30～17:00
  - 資格 高校生以上の健康な男性
- 駅前観光案内人
  - 人員 1人
  - 場所 阿久根駅前観光案内所
  - 期間 7月18日(土)～8月23日(日)
  - 時間 8:30～17:00
  - 資格 市内在住の健康な女性で18歳～25歳の未婚の方

※応募締め切りは、7月13日(月) 17:00まで  
応募及び詳細についてのお問い合わせは  
市役所商工観光課まで

☎73-1211 内線1111

### 国民健康保険被保険者の皆さんへ 助産費が引き上げられました

国民健康保険の被保険者が出産したとき、助産費はいままで十三万円でしたが、この程二十四万円に改正されました。

これは、平成四年四月一日以降の出産から適用されています。

手続きは印鑑、保険証等が必要で、

お問い合わせは、市役所市民課保険係まで。

☎731211内線1424

### 気軽にご相談を 身体障害者相談員

身体に障害のある方の更生活の相談に応じ、必要な指導を行うとともに、身体障害者の地域活動の推進を図ることを目的

に、県では身体障害者相談員を設けています。  
本市では次の六人の方が相談員に委託されています。悩み事等お気軽にご相談ください。  
(敬称略)

○中村龍實 大丸町一八〇―二

☎733200

○迫田 貢 山下三九一八

☎733046

○寺地徳彦 大川一九二

☎730758

○山下正雄 脇本二八五一―

☎731546

○松木正雄 脇本一五九六

☎731356  
○梁瀬徳助 鶴川内六六七八  
☎733349

### 「統計刊行物」 予約受付中!

▼「鹿児島県統計年鑑」

B5判、48ページ 六千円

▼「鹿児島県勢要覧」

A5判、12ページ 千円

▼「鹿児島のがた」

A1判、三百円

鹿児島県の各種統計資料を掲載してあります。いずれも六月下旬刊行予定。詳しくは、県統計協会(県庁統計課内)☎09

9228111内線2262)まで。

### 編集後記

近畿地区ならびに東海地区阿久根会の総会が開かれ、懐かしい顔が久しぶりに集合、思い出話に花が咲きました。阿久根を離れても、ふるさとを思う気持ちはおおしく、郷土の発展を心から願っておられました。遠く離れた地で阿久根を大事に思ってくださる方がたくさんいらっしゃる。市民としては大変心強い事だと思えます。皆さんの今後のご活躍と会の充実発展をお祈りいたします。

(費)